

★ 第 141 回 日本社会分析学会例会プログラム ★
日程：2021 年 7 月 24 日（土）～25 日（日）
会場：広島大学（東千田キャンパス A 棟 302 講義室）
(広島市中区東千田町一丁目 1 番 89 号)

7月 24 日(土)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信は zoom で行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。なお、オンライン参加の方は、質問等がある場合はチャット機能でお願いいたします（ただし全てのご質問に対応できるとは限らないことをご了承ください）。

※配信 URL は <https://zoom.us/j/93737560030> です。QR コードは→

理事会 (11:30～12:45) A 棟 5 階 503 (第 7) 演習室+オンライン

開 会 12:50 A 棟 302 講義室+オンライン (以下同様)

自由報告部会I (13:00～14:30)

- 1.「河川環境の存続における川漁従事者の役割—天草市新和町大宮地川の川漁を事例に」(s)
袁 田鑫(熊本大学大学院)
- 2.「中国農村高齢者の幸福感—華北 1 農村における高齢者面接調査の結果から」(s)
楊 楊(熊本大学大学院)
- 3.「新型コロナ対策、自治体の現場から～情報・医療・ワクチン～」(s)
塚本 直巳(三次市役所)

休憩(10 分)

特別部会「社会の変容と暮らしの再生」執筆予定者構想報告 1 (14:40～16:50)

- 1.「生活構造と環境保全活動の変容—福岡県柳川市の事例から」 松本 貴文 (国学院大学)
 - 2.「個人化社会におけるまちづくり活動と地域への意味づけ」 高寄 浩平 (九州大学大学院)
 - 3.「「新農村」という都市建設への向き合い方—中国西南地域—「新農村」住民の生活再編」
杜 安然 (熊本大学大学院)
- 休憩 (10 分)
- 4.「社会の変容と子育て／子育ち環境の変化—マクロ要因の整理」 益田 仁 (中村学園大学)
 - 5.「ひとり親世帯が抱える困難とサポート」 吉武 理大 (松山大学)
 - 6.「ボランタリー行為と生活構造分析」 吉武 由彩 (熊本大学)

総会 (16:50～18:00)

7月 25日(日)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信はzoomで行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。なお、オンライン参加の方は、質問等がある場合はチャット機能でお願いいたします(ただし全てのご質問に対応できるとは限らないことをご了承ください)。

※配信 URL は <https://zoom.us/j/94750512463> です。QR コードは→

自由報告部会II (9:30~10:30) A棟302 講義室+オンライン

1. 「沖縄の米軍基地偏在問題に関する一考察—エンローの軍事化理論をヒントに」 (s)

里村 和歌子 (九州大学大学院)

2. 「コミュニティモジュール複合と地域信頼」 (s)

三隅 一人 (九州大学)

休憩 (10分)

特別部会「社会の変容と暮らしの再生」執筆予定者構想報告2 (10:40~13:10)

1. 「災害多発地域における共同体の変容」 東 良太 (島根県中山間地域研究センター)

2. 「身体的困難を抱えた人々にとっての防災」 桑畠 洋一郎 (山口大学)

3. 「母親たちの頼みの綱になる障害児親の会」 山下 亜紀子 (九州大学)

休憩 (10分)

4. 「「Continuing Bonds」という視点と遺族支援活動の展開」 浅利 宙 (広島大学)

5. 「中間集団としての当事者組織—性的マイノリティの当事者組織の事例から」

井上 智史 (中村学園大学短期大学部)

6. 「就労困難な若者を支える新たな関係性の創出—地域若者サポートステーション事業の事例から」

金本 佑太 (九州大学大学院)

7. 「在日コリアン佛教寺院と共同性——在日韓国人信者の生活構造に注目して」

吉田 全宏 (大阪市立大学都市文化研究センター)

閉会 13:10